

科学研究費補助金（若手研究（S））研究進捗評価

課題番号	19675003	研究期間	平成19年度～平成23年度
研究課題名	ラジカル重合に基づく多重制御精密重合体の構築	研究代表者 (所属・職)	上垣外 正己（名古屋大学・大学院工学研究科・教授）

【平成22年度 研究進捗評価結果】

評価		評価基準
	A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
（意見等） 極めて新規性の高い基礎研究であり、その達成してきた成果は高分子化学の新たな発展に大いに寄与すると考えられ、高く評価できる。論文発表・情報発信も適切にかつ高度なレベルでなされている。さらに研究代表者は本研究遂行における重要な課題に関しても十分な認識をもって研究を進めており、既にいくつかの課題については解決方策が提案されている。残りの研究期間で更なる成果を期待する。		